

令和 8 年度

種類別明細書（減少資産用）

記入例

所有者名

株式会社 南関食堂

1

枚のうち

1

枚目

行 番 号	資 産 の 種 類	抹消コード (資産コード)	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月			取 得 価 額	耐 用 年 数	申 告 年 度	減少の事由及び区分		摘 要	
					年 号	年	月				1 売却 3 移動	2 減失 4 その他	1 全部 2 一部	
01	2		オーブン	1	4	15	4	1,000,000	7		1・②・3・4	①・2		
02	2		炊飯器	1	3	59	4	100,000	5		1・②・3・4	①・2		
03	6		エアコン	3	4	4	5	300,000	5		1・②・3・4	1・②	一部減失	
04				↑							1・2・3・4	1・2		
05											1・2・3・4	1・2		
06														
07														
08														
09														
10														
11														
12														
13														
1											1・2・3・4	1・2		
1											1・2・3・4	1・2		
1											1・2・3・4	1・2		
1											1・2・3・4	1・2		
1											1・2・3・4	1・2		
1											1・2・3・4	1・2		
2											1・2・3・4	1・2		
小 計				5				1,400,000						

一部減少の場合
次の要領で記入してください。
<例>
減少前 数量5 取得価額 500,000円
減少後 数量2 取得価額 200,000円
差し引いて
減少分 数量3 取得価額 300,000円
↑この数字を記入します。

減少の事由及び区分:
それぞれ該当する番号を○で囲み、摘要欄には減少申告する理由を記入してください。

事由:
1→売却
2→減失(廃棄等)
3→移動(町外への移動)
4→その他

区分:
1 全部→申告していた資産のすべてを減少とした場合
2 一部→申告していた資産の一部の数を減少とした場合

固定資産税(償却資産)では、減価償却における耐用年数が過ぎたものでも、実際に事業に使用している限りは減少資産とはなりませんので、ご注意ください。